

## 協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。  
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。  
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ブリストル大学	氏名	
国名	イギリス	学籍番号	
留学期間	2022年 7月 ~ 2023年 6月	記入年月日	2023年 6月 15日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: Sociology			
科目名	Key Concepts, Theories and Ideologies in Social Policy	科目名	Poverty, Social Exclusion and Social Policy
授業内容	Social Policyとは何か。’という基礎を学ぶ。	授業内容	イギリスの貧困を中心として、貧困の仕組みを学ぶ。
授業形式	講義+セミナー	授業形式	講義+セミナー
単位数	20	単位数	20
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	C/4	難易度 Course No.	I/5
宿題の量	中間エッセイ+最終エッセイ	宿題の量	中間エッセイ+最終エッセイ
コメント	他の授業と異なり、週に2回講義があり、学ぶことがたくさんありました。大規模な講義でしたが、個別に質問に行くと親切に教えていただきました。	コメント	イギリスの政策が講義で当たり前のように紹介されるため、それらを知り、理解することに苦労しました。しかし、授業のパワポが毎回授業前にアップロードされるので予習をして挑むことでより理解を深めることができました。
科目名	The Sociology of Childhood and Rights	科目名	Collective Action and Policy Change
授業内容	人権の起源から始まり、様々な状況下における子どもの権利について考える。	授業内容	NGOなどの民間組織の役割について学ぶ。最終授業2週は二つに異なる民間組織からそれぞれ人を招き、インタビューを行なった。
授業形式	講義+セミナー	授業形式	講義+セミナー
単位数	20	単位数	20
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	I/5	難易度 Course No.	C/4
宿題の量	ポスター制作+最終プレゼン	宿題の量	中間エッセイ+最終エッセイ
コメント	ポスター制作という課題はとても新鮮で楽しんで取り組むことができました。最終プレゼンでは、グループ内でのコミット度の差に苦労しましたが、なるべく積極的に召集をかけ、最後までやり切ることができました。	コメント	実際に民間組織を運営している方々からお話を聞くという貴重な体験ができて良かったです。特に、一人は同じ大学生で、強い芯を持った彼女の姿勢に自分自身も感化されました。

科目名	Education, Schooling and Diversity	科目名	Global Challenges
授業内容	社会問題を教育の観点から見る。	授業内容	毎週異なる社会問題について学び、考える。 例: Colonialism・Climate Change・Global Income & Wealth Inequalities・Corruption etc
授業形式	講義＋セミナー	授業形式	講義＋セミナー
単位数	20	単位数	20
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	C/4	難易度 Course No.	C/4
宿題の量	中間エッセイ＋最終エッセイ	宿題の量	中間エッセイ＋最終エッセイ
コメント	最終評価対象には入りませんが、グループワークとして中間期にプレゼンをしました。内容は、グループで一つのinclusive classroomを作ることを想定するというものでした。予算や実現可能性なども考えたりと本格的で充実した内容でした。	コメント	とても小規模で、セミナーでは毎週一度は必ず発言する機会があったため、社会問題に関する自分の意見を英語で伝える力が身につきました。
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	



6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSSMA PLUS	
	留学先大学にあった医療保険制度	
留學中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	10万 円
	帰国旅費	10万 円
	引越(往復)	円
	保険	30万 円
	語学研修費	£3,000 51万 円
	留学先学費	£18,500 315万 円
	本学学費	50万 円
	教材費	£0 0(全てオンラインで配布) 円
	住居費	£8000 136万 円
	食費	50万 円
	その他( 娯楽費 )	40万 円
	( )	円
	( )	円
合計	690万 円	
換算率 ( £1 = 170 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
なし		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	冬は乾燥がすごく、イギリスで購入したリップクリームはどれも私にはあまり効果が無かったので薬用リップクリーム。白いご飯は日本産にこだわらなければ意外と入手できたのでふりかけなどがおすすめです。	
留学前にしておけばよかったこと		
イギリスのアクセントになれること。教材に出てくるようなイギリス英語ではなく、若者が話すさまざまな地域のアクセントに耳を慣れさせておくのと良かったと感じました。Youtubeや街角インタビューなどがおすすめです。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>衛生面に関して、なかなか慣れることができず苦労しました。許容範囲が全く違い、伝えても完全には改善されなかったため、ある程度の妥協は必要だと感じました。最初はストレスでしたが、今では特に何も感じなくなりました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面では、英語を使うことに対する抵抗がなくなりました。英語の学習もそれほど苦ではなくなり、もっと上達したいという気持ちが高まりました。精神面では、一つ一つの細かい苦労が多く、大変でしたが、全てを成し遂げたい今、考え方や世界の見え方に変化を感じるほど成長を自分自身でも感じています。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>一つ下の学年と同じ学年として就職活動、卒業を行う予定です。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>私は、高校生の時から留学を目指しており、念願の留学でした。全てが自分の思い描いていた通りに進んだり、毎日がSNSで見えるようなキラキラした日々ではありませんでしたが、自分の中の大きな夢を叶え、これから先の人生も付き合っていきたい友人に出会えた自分の可能性に驚くと同時に、自信にも繋がりました。信頼できる人のいない地で、一人で挑戦することは勇気のいることですが、是非その一歩を踏み出してみてください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

( 許可する (写真含む)       写真掲載のみ不可       許可しない )

※写真の掲載を許可する場合は、写真に写っている全員の許可をとってください。

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコンで入力してください。

※ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



寮の部屋



寮のキッチン